

広報すずか SUZUKA

令和5年(2023年)

2/5

No.1621

特集 誰一人取り残さない

表紙写真

笑顔あふれる旭が丘小学校の皆さん。「誰一人取り残さない」ことを目標に、一人一人の個性を伸ばし、安心して学べる教育が推進されています。

- | | | | | |
|-----|-------|-----------------|-----|-------------|
| P6 | 情報館 1 | 新型コロナウイルスワクチン接種 | P11 | 元気なすずか 情報局 |
| P7 | 情報館 2 | ツーロックで防犯 | P11 | お知らせ・催し物 |
| P8 | 情報館 3 | 地域づくり① | P19 | ひろげよう人権尊重の輪 |
| P10 | 情報館 4 | 鈴鹿市民応援 DAY | | |



鈴鹿市マスコットキャラクター
ベルディ



誰一人取り残さない

子どもたち一人一人には、それぞれ個性があります。誰かにとっては当たり前でも、本人にとっては難しいことも。市内小・中学校では、子どもたち一人一人に合わせてさまざまな支援を行い、「誰一人取り残さない」教育を実践しています。

歌を歌うことが得意
算数が苦手



ピアノが得意
掃除が苦手



整理整頓が得意
歌を歌うことが苦手



発表が得意
言葉を選んで
使うことが苦手



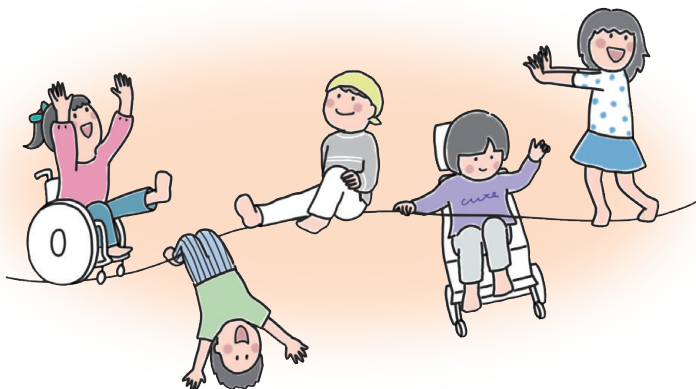
旭が丘小学校 児童会の皆さん

誰

一人取り残さないことは、SDGsの理念でもあり、文部科学省が目指す令和の学校教育の姿でもあります。

私たちは、さまざまな人と共に暮らしています。人それぞれに、運動が得意、読書が好き、パソコンが苦手、虫が嫌いなど個性があります。

学校では、このような個性だけでなく、家庭環境の違いや障がいの有無、心身の発達の程度など、それぞれの事情がある子どもたちが共に学んでいます。そのような子どもたち一人一人の教育的ニーズを把握し、さまざまな課題を乗り越え、子どもたちの可能性を伸ばしていくことが、これからの学校教育の目指す姿となっています。



市では、多様な教育的ニーズに対応できる学びの場として、例えば不登校児童・生徒のための「適応指導教室」や、外国にルーツのある児童・生徒のための「国際教室」などを設置して教育体制を整えています。



教育指導課 職員



ダンスが得意
片付けが苦手

走ることが得意
球技が苦手

英語が得意
理科が苦手

水泳が得意
虫が苦手

絵を描くことが得意
英語が苦手

バスケットボールが得意
勉強が苦手

白子中学校 生徒会の皆さん

「誰一人取り残さない」学校教育体制

特別支援学級

特別支援学校

国際教室



通常の学級

通級指導教室

※
適応指導教室

※不登校の子どものために、学習・創作・スポーツ・園芸・調理などの活動を通して、学校生活への復帰や社会的自立への個別支援を行う教室

出生から途切れのない支援へ！

すずっこファイル

すずっこファイルは、お子さんの様子や特性、健診の結果、保育・教育の記録、医療情報など、大切な情報を記録しまとめることができるファイルです。また、お子さんに支援が必要な場合は、保育園(所)・幼稚園や学校と一緒に支援計画を作成。支援の情報を就学先や進学先へ引き継ぐことで、途切れのない支援につなげます。

妊娠届出時に配布しています。生まれてからの成長記録をまとめることができますので、ご活用ください。



子ども家庭支援課 職員

一人一人を大事にする特別支援教育



稲生小学校通常学級での授業

子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行う特別支援教育の推進が求められています。

特別支援教育の視点から教育を進めていく

ことが、「誰一人取り残さない」教育として、障がいのある子どもだけでなく、学習面や生活面に「困り感」のある子ども、さらには全ての子どもにとって、良い効果をもたらすと考えられています。

特別支援教育で、安心できる学校や学級に

稲生小学校の今年度の合言葉は「あんしん」です。この合言葉を4月の始業式で全校児童・教職員に伝えました。その後も「安心できる学校・学級になっているか」ということを常に問い続けてきました。

一人一人を大事にすることで、安心感が生まれます。一人一人を大事にする教育は、当たり前だと考えています。目の前の子どもを見て、その子が何が得意で何が苦手なのか、何に困っているのかを把握して、子どもの特性に応じた支援を考える必要があります。

このような支援は、全ての子どもたちに有効な手立てです。この当たり前の教育「特別支援教育」を学校全体で推進しています。



稲生小学校校長

みぞくち しのぶ
溝口 忍さん

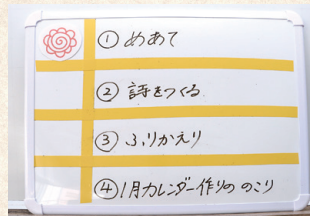
特別支援学級

特別支援学級では、児童・生徒一人一人の障がいの状態や特性、心身の発達の段階などに応じた授業を行っています。



意欲を引き出し、一人一人が輝ける授業

あらかじめ授業で取り組む内容や伝えたいことを視覚化して、子どもたちが見通しを持って安心して学べるようにしています。



◀授業の流れを順序立てて視覚化。できた項目に花丸を付けることで、児童もやる気に



稲生小学校教諭

はた きりの
畑 貴莉乃さん

通級指導教室

通級指導教室では、学校生活や学習において特別な教育的ニーズのある児童・生徒に、通常学級とは別に、個別や少人数グループでの教育支援を行っています。



子どもの成功体験を増やす授業

集団の中で十分に力を発揮できない子どもたちをサポートしています。子どもたちが“楽しい・できる・ほめられる”ように教材や関わり方を工夫し自信を持つことで、自分らしく、いきいきと学校生活を送れるように考えています。



◀ボール運動など体を使った学習を取り入れて体幹を鍛えることで、児童の集中力や学習意欲の向上につなげています。



飯野小学校教諭

ふなこし まなみ
船越 真美さん

介助員として働いてみませんか

市内小・中学校で活動する介助員。特別支援学級で、子どもたちの学習活動のサポートを行っています。そのほかにも、子どもたちの学校生活上の介助など、役割は多岐にわたります。

子どもへの支援教育に理解と熱意があれば、特別な資格は不要。介助員として働くことを希望される方は、学校教育課へ

※令和5年度の介助員を募集しています。
詳しくは、14ページをご覧ください。

子どもの成長に喜びを感じます。
ぜひ一緒に働きましょう！



神戸小学校 介助員の皆さん

今回の特集に関するご意見・ご感想は

教育指導課 ☎ 382-9028 📠 383-7878 ✉ kyoikushido@city.suzuka.lg.jp

学校教育課 ☎ 382-7618 📠 382-9054 ✉ gakkokyoiku@city.suzuka.lg.jp

子ども家庭支援課 ☎ 382-9140 📠 382-9142 ✉ kodomokateishien@city.suzuka.lg.jp



情報館 ① 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスワクチン接種推進課（保健センター）
☎382-9291 📠384-5670 📧cvssesshu@city.suzuka.lg.jp

新型コロナウイルス
ワクチン最新情報はこちら



市ホームページ
新型コロナウイルス
ワクチン特設ページ

新型コロナウイルスワクチンの接種について お知らせします

ワクチン接種終了日は3月31日(金)の予定です。接種期間終了に向けてのスケジュール
や接種日程をお知らせします。

新型コロナウイルスワクチンの接種期間

3月末までに初回接種を完了したい方は、下表の最終日程を目安にしてください。なお、小児接種については、
医療機関によって接種日程が異なる場合があります。詳しくは、希望される医療機関へお問い合わせください。

接種年齢	1回目	2回目	接種ができるところ
5～11歳	3月10日(金)	3月31日(金)	市内の医療機関
12歳以上	2月25日(土)	3月18日(土)	集団接種のみ

新型コロナウイルスオミクロン株対応2価ワクチン接種の集団接種日程

対 象 2回目接種が完了した12歳以上の方(直近の接種から3カ月を経過していること)
使用するワクチン ファイザー社製のオミクロン株対応2価ワクチン(BA.4-5)
その他 12～15歳の方は、予診・接種時に保護者の同伴および予診票への保護者の署名が必要です。

集団接種

集団接種カレンダー

と き 金曜日:19時30分～21時30分
土曜日:14時～17時
日曜日:9時30分～12時
※日曜日は2月5日と12日のみです。
と ころ MEGAドン・キホーテUNY
鈴鹿店1階

金	土	日	予約開始日
2月3日	4	5	予約 受付中
10	11	12	
17	18	—	
24	25	—	
3月3日	4	—	2月下旬(予定)

※2月4日と25日の一部時間帯で、初回(1・2回目)接種を行います。初回接種について詳しくは、市ホームページを
ご覧ください。

予約方法 接種券が届いてからご予約ください。

インターネットで予約

ワクチン接種予約管理システム
からお申し込みください。
(24時間対応)



コールセンターで予約

電話(☎0120-280-489(8時
30分～17時15分))でお申し込み
ください。
※土・日曜日、祝日も受け付けています。

ファクスで予約

耳の不自由な方を対象
にした予約方法です。詳
しくは、市ホームページを
ご覧ください。



新型コロナウイルスワクチン接種推進課で行っているワクチン接種証明書の発行や、
接種券の発行などの受付時間を、平日8時30分～12時、13時～17時に変更しました。
12時～13時の間は受付を行っていませんので、ご注意ください。



家も自転車もツーロックで防犯しましょう

2月6日は「ツーロックの日」です。空き巣など住宅を対象とした盗難や、自転車の盗難などの被害を防ぐためにも「ツーロック」を行いましょう。

家庭の防犯対策の基本はツーロック(二重施錠)です

出入口ドアのツーロック(二重施錠)

出入口ドアについている錠が一つだけの場合は、もう一つ補助錠を取り付けましょう。

主錠に加えて、補助錠を取り付ける二重施錠は、ワンドアツーロックと呼ばれ、空き巣や忍び込みに対し、高い防犯効果があります。



窓のツーロック(二重施錠)

窓も出入口ドアと同様に泥棒に狙われやすい場所です。

窓に付いている錠(クレセント錠)は窓を密閉するための金具のため、防犯上、十分ではありません。そのため、錠付近の窓ガラスを割られると簡単に開錠されてしまいますので、窓用の補助錠を取り付け、二重施錠にすることをおすすめします。



さらに防犯効果を高める対策

錠破り対策

ピッキングに強い錠(CP-C認定シリンダー)に交換する。ドアのこじ開けに強いガードプレートなどを取り付ける。

音による防犯

センサーアラーム・番犬・砂利石などにより、不審者が嫌がる音を発生させる。



窓ガラス破り対策

防犯ガラスへの交換や防犯フィルムの貼り付け、格子などの取り付けを行う。

不審者の侵入をけん制

防犯灯・センサーライト・防犯カメラなどを設置する。



自転車盗難防止対策の基本はツーロック(二重施錠)です

身近な犯罪として自転車の盗難があります。

自転車は生活の中で手軽に利用できる乗り物である一方、盗まれるリスクが常にあります。自転車盗難の被害は非常に多く、自転車を使用する誰もが被害に遭う可能性があります。

自転車盗難防止対策の基本は施錠です。さらには、鍵を2つかけるツーロックが有効です。また、短時間でも自転車から離れる場合は、必ず施錠をすることを習慣付けましょう。



自転車は安全に利用しよう!

自転車は道路交通法上、軽車両と位置付けられます。自転車を運転する際は、安全に運転してください。

令和5年4月から、全ての年齢層の自転車利用者に対して、乗車用ヘルメットの着用努力義務が課されることとなりました。自転車に乗るときはヘルメットをかぶるようにしましょう。





地域づくりの取り組みを紹介します Part1

本市では、「私たちのまちは、私たちの手で」をキャッチフレーズに、地域づくりを推進しています。2回にわたって、地域づくりについてや各地域の取り組みを紹介します。

地域づくりって？

子どもから高齢者まで、いつまでも笑顔で暮らせる住みよいまちをつくるため、住民の皆さんがそれぞれの特性を生かして、知恵と工夫と「お互いさま」の気持ちで取り組む活動です。



なぜ、地域づくりが必要なの？

本市では、人口減少、住民ニーズの多様化、地域コミュニティの希薄化など、さまざまな社会課題が浮き彫りになっています。

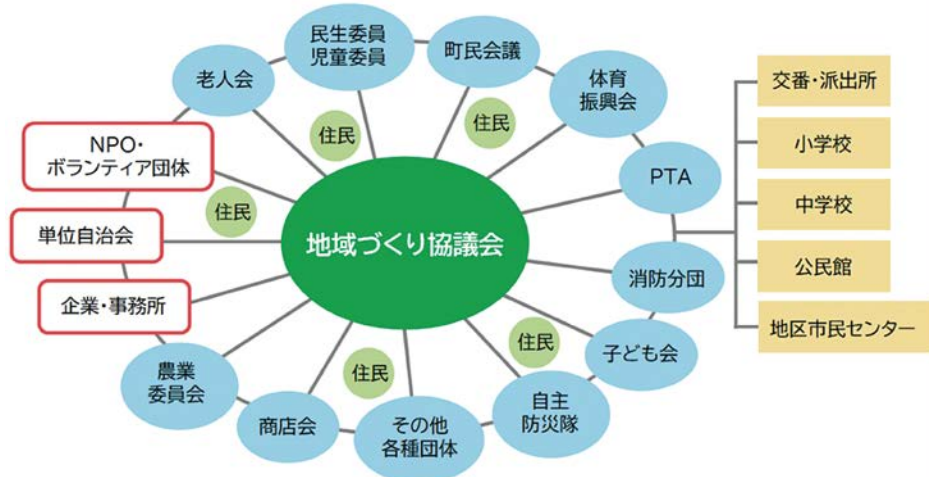
それらの課題を解決するためには、地域と行政が力を合わせる必要があります。

本市では、地域づくりに取り組む市内の「地域づくり協議会」を「協働のパートナー」と位置付け、共に地域づくりを推進しています。



互いにつながり、支えあう仕組みの「地域づくり協議会」

地域づくり協議会は、住民や自治会、ボランティア、PTAなどで構成され、相互の連携や話し合いなどにより、地域の課題解決や活性化を図る団体であり、地域内で活動する人や団体をつなぐネットワークです。



地域の「つながり」を大切に

地域コミュニティの希薄化が進む今、住んでいる地域をより住みやすい地域にするためには、お互いさまの精神で、つながりを深めていくことが大切です。

住民の集まりや交流を通じて、課題を解決しようと、みんなで主体的に行動することが、住みよいまちにつながります。



**すずか市民活動
情報広場**

地域づくり協議会や市民活動団体に関する情報やイベントについてお知らせしています。ぜひご覧ください。



今年度実施された、地域が **つな** **が** **る** 地域づくりの活動を紹介します

椿地区まちづくり協議会×椿小学校

地域交流事業 農業体験

毎年、椿地区まちづくり協議会文化振興部会と椿小学校4年生が、学習授業の一環として「地域交流事業」を実施し、交流を深めています。

今年度は青パパイヤの植え込みと収穫を実施。地域の皆さんがつながるきっかけとなりました。



▲児童と地域の方が協力して青パパイヤを収穫

この事業は、子どもを含めた地域住民の交流の場になっていて、まちの活気につながっています。

来年度も参加する皆さんが楽しめるような企画を行っていきたいですね。



椿地区まちづくり協議会
文化振興部会 部会長 さわだかつみ 澤田克己さん

愛宕地域づくり協議会×愛宕小学校

あたごの灯り

地域の方に楽しんでもらいながら、交流を深めてもらうため開催された「あたごの灯り」。愛宕小学校児童のデザインをもとに、5・6年生の有志で構成される「あたごっちボランティア」によってキャンドルライトが並べられました。たくさんの方が来場し、大盛況となりました。



▲小学校校舎3階から見たキャンドルライト

子どもたちが楽しみながら参加してくれましたし、子どもと地域の方が交流でき、とても良かったです。このような取り組みを通して、子どもたちをはじめ、地域全体が生き生きできるまちにしていきたいですね。



愛宕地域づくり協議会
青少年育成部会 部会長 おおはたかつね 大橋高庸さん

若松地域づくり協議会×千代崎中学校×若松小学校

ふれあいフェスタ若松

住民同士のふれあいの場や活動発表の場とするとともに、若松の伝統文化を伝承するため開催された「ふれあいフェスタ若松」。千代崎中学校の生徒、若松小学校の児童、地域の皆さんが演奏や演技をしたほか、若松の伝統文化である光太夫太鼓や獅子舞を披露。大いに盛り上がりを見せました。



▲若松小学校5年生による光太夫太鼓の演奏

2年ぶりの開催!

住民が、やりがいや楽しさを感じながら、一体になれるフェスタを開催できました。今後も住民の絆を深める場、伝統文化継承の場として継続し、まちの活性化につなげたいですね。



若松地域づくり協議会
文化振興部会 部会長 さとうよしお 佐藤義雄さん



情報館 ④ 鈴鹿市民応援DAY

スポーツ課 ☎382-9029 ☎382-9071
✉supotsu@city.suzuka.lg.jp



三重ホンダヒートによる『鈴鹿市民応援DAY』が開催されます

現在、開催中のラグビー国内最高峰リーグ「NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23」。今期ディビジョン2(2部リーグ)に属する三重ホンダヒートが、3月12日(日)に三重交通Gスポーツの杜鈴鹿で開催するホストゲームを、『鈴鹿市民応援DAY』として実施します。ぜひ、会場でゲームを観戦しましょう。



先着3,000人無料招待!『鈴鹿市民応援DAY』

市内在住・在勤・在学(在園)の皆さんとそのご家族先着3,000人を、試合に無料招待します。

- と き 3月12日(日)14時30分試合開始
 - と ころ 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿
 - 対戦相手 清水建設江東ブルーシャークス
 - 申込期間 2月9日(木)12時~3月3日(金)12時
- ※事前の申し込みが必要です。



申込方法

- ①下記URLもしくは二次元コードから申込ページにアクセス
URL: <https://piagettii.s2.e-get.jp/HondaHEAT/pt/>
 - ②次のIDとパスワードでログイン
ID: suzuka パスワード: heatrugby
 - ③必要事項を入力して申し込み
- ※上記期間外の申し込みはできません。
※入場の際は、証明書(保険証、名刺、学生証 など)の提示が必要です。



三重ホンダヒート

地元企業の本田技研工業株式会社鈴鹿製作所のラグビー部。令和3年7月「ホンダヒート」から「三重ホンダヒート(MIE Honda HEAT)」へと新たに地域名を入れたチーム名に変わりました。



当日の催し

オリジナルかぶせ茶の無料配布

川崎選手、李選手、バツソン選手が、5種類のお茶から選定してブレンドした三重ホンダヒートブレンドの「鈴鹿のかぶせ茶」ティーバッグを先着4,000人にプレゼントします。選手をうならせた三重ホンダヒートオリジナルのかぶせ茶をご賞味ください。

お茶入れ体験



日本茶インストラクターが、急須を使ったおいしいお茶の入れ方を伝授します。日本茶のプロの指導のもと、急須を使ってお茶を入れる体験型イベントを通じて、鈴鹿の特産品である「かぶせ茶」の最高のうま味をお楽しみください。

体験ワークショップ「モスビーづくり」

三重ホンダヒートのマスコットキャラクターの「ヒートくん」と多肉植物がポイントの「モスビー」がコラボし、自分だけのオリジナルヒートくんモスビーを作れるワークショップを実施します。(参加料:1体500円)

※数に限りがありますので当日は早めにお申し込みください。



その他イベント盛りだくさん! 詳しくは、三重ホンダヒート公式サイト (<http://www.honda-heat.jp/>) を見てね!

問合せ ヒートファンクラブ事務局
☎050-3354-0313(代表) (土・日曜日、祝日を除く10時~17時)

今回の募集は4月5日号掲載分です

- 原稿規格/タイトル15文字程度・本文80文字程度
 - 申込み/2月20日(月)から24日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219 ☒johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。
 - 注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。
- ※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。 ※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限りです。

**うつ・心神不安定・
自信喪失の方の相談室**

しづか
重田 ☎372-1951

内容/仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料/無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

**認知症の人と
家族の会のつどい**

「家族の会」鈴鹿地区会
下野和子 ☎370-4620

対象/本人、家族、関心のある方などでも
とき/2月8日(水)13時～15時
ところ/牧田コミュニティセンター
内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

**小学生ソフトテニス教室
令和5年度児童募集**

ソフトテニス連盟鈴鹿支部
杉村宣昭 ☎382-5123

対象/小学2年生以上
とき/毎週土・日曜日
曜日の午後
ところ/市内の公立テニスコート
参加料/年1万5,000円程度
申込み/3月31日(金)まで ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

鈴鹿市民バドミントン大会

鈴鹿市バドミントン協会
☒suzukabad@yahoo.co.jp

対象/市内在住・在勤の方
とき/3月19日(日)
ところ/西部体育館
内容/男子・女子・混合ダブルス
参加料/中高生500円、一般1,000円
申込み/2月19日(日)までに電子メールで

**鈴鹿市民歩こう会
参加者募集**

鈴鹿市民歩こう会
鈴木利昭 ☎080-1611-9264

とき/2月19日(日)(雨天時は26日(日))
集合/9時10分に近鉄塩浜駅西口
内容/南部丘陵公園の梅林を楽しもう(8km)
参加料/200円(当日徴収)
※弁当持参、マスク着用

**吟の世界を楽しもう
みえ吟の集い**

日本吟道学院みえ連合会
坂 ☎090-5628-9950

とき/3月12日(日)9時30分～12時
ところ/ふれあいセンター ふれあいホール(南玉垣町6600)
参加料/無料
内容/漢詩・和歌・俳句・歌謡曲を吟で楽しみます。佐佐木信綱の歌で、中国5,000kmの旅をお楽しみください。

中国語を学びましょう

ニーハオ会
堤忠彦 ☎090-3424-1946

とき/第1～4土曜日19時～21時
ところ/白子コミュニティセンター
内容/中国語に興味を持つ幅広い年齢層のメンバーが和やかな雰囲気の中で学んでいます。講師/学識経験豊かな北京出身の女性講師
参加料/月4,000円 申込み/電話で

歌って元気倶楽部

山口智美 ☎090-5625-4525

対象/60歳以上の方
とき/毎月第2金曜日13時30分～14時30分
ところ/神戸コミュニティセンター
内容/童謡や歌謡曲に合わせて、歌ったり体を動かしたりして脳を活性化します。参加料/500円 申込み/電話で

**ロバの子が丘
ゴスペルクラブ**

安田 ☎090-9915-6972

対象/年齢を問わずなどでも
とき/毎月第4日曜日10時30分～12時
ところ/ほのほのハウス(中畑が丘4-7-2)
内容/ゴスペルという日本人のためのオリジナルゴスペルを愛をテーマに歌っています。参加料/100円 申込み/電話で ※キーボードが弾ける方を歓迎します。

鈴鹿不登校を考える親の会

つうの会
橋本 ☎080-1987-4008

とき/2月14日(火)19時～21時
ところ/白子公民館
内容/不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話しましょう。参加料/100円

**四日市コンビナートクルーズ
参加者募集**

三重県海事広報協会 ☎340-6430
☒kaijiku@m4.cty-net.ne.jp

対象/小・中学生1人と保護者1人のペア
とき/3月25日(土)15時から
ところ/埠頭ビル(四日市市千歳町37)
内容/小型船で四日市港をクルーズ
参加料/無料
申込み/2月28日(火)までに電子メールで

**大楠が見える風景写真
作品募集・写真展**

薩地敏男 ☎080-5010-4693
☒ny7t-ooj@asahi-net.or.jp

「長太の大楠」の写真募集。スマホ写真でも可
申込期限/3月5日(日) ※詳しくは電子メールで
◆写真展
とき/3月14日(火)～20日(月)8時30分～17時(初日13時まで、土曜日10時から、日曜日9時から)
ところ/市役所本館1階 市民ギャラリー

熟年婚活の会

久居サークルクラブ 望月
☎080-3623-4966 ☒fuji077@yahoo.co.jp

対象/配偶者のいない60歳以上の方
とき/2月18日(土)11時30分～12時50分
ところ/ポルタひびき2階交流活動室C(津市久居新町3006)
定員/男女各10人(先着順)
参加料/1,500円 持ち物/身分証明書(運転免許証) 申込み/電話で

プロギング参加者募集

プロギングみえ 木村 ☎090-9948-6597

とき/2月18日(土)8時～9時30分(雨天中止)
集合/西条中央公園(文化会館隣)
内容/仲間と一緒にジョギング(ウォーキング)しながら、ごみ拾いをするNEWフィットネス
参加料/無料 持ち物/軍手またはトンゴ、ごみ袋
申込み/2月11日(土)までに電話またはおショートメール(SMS)で

若者の気持ちが変わる講座

若者就業サポートステーション・みえ
☎059-271-9333

対象/無職の子どもを持つご家族
とき/2月27日(月)10時～12時
ところ/アスト津ビル3階(津市羽所町700)
内容/就職に向けてやる気の引き出し方を体験しながら学びます。参加料/無料

**鈴鹿練成会 柔道教室
生徒募集**

川崎洋平 ☎090-7609-2450
☎384-3741

対象/どなたでも
とき/火・木・土・日曜日19時～21時
ところ/市武道館ほか
内容/元気に楽しく、そして強く、礼法と受身を身に付けて相手を思いやる気持ちと強い体を作ろう。
申込み/電話またはホームページ(鈴鹿練成会で検索)で

**発達障がい児を持つママのための
心が軽くなるお茶会**

樋口さおり ☒cct.rios@gmail.com

対象/発達障がい児を持つ親
とき/2月17日(日)10時～11時30分
ところ/市内飲食店(申し込み後詳細連絡)
内容/子どもとの関わり方、子どもの友だちや祖父母の関わり方、子育て環境を開拓するヒントを得られます。参加料/自身のお茶代(500円程度) 申込み/電子メールで

**船の学校
Web学校説明会**

国立清水海上技術短期大学校 教務課
☎054-334-0922 ☒https://www.jmets.ac.jp/shimizu/

対象/高校生以上
とき/3月24日(金)10時～11時40分、14時～15時40分
ところ/オンライン(ZOOM)
参加料/無料
申込み/3月16日(木)17時まで ※船の学校で、船員を目指しましょう。詳しくはホームページで

鈴鹿女声コーラス団員募集

田中町子 ☎386-3635

とき/毎週金曜日9時30分～11時30分
ところ/ふれあいセンター ふれあいホール(南玉垣町6600)
内容/元気よく声を合わせて、一緒に楽しく歌いましょう。
※いつでも見学にお越しください。

**大学通信教育
合同入学説明会**

(公財)私立大学通信教育協会 ☎03-3818-3870
☒https://www.uce.or.jp/explanation/

対象/一般の方および高校生
とき/2月12日(日)11時～16時
ところ/名古屋サンスカイルーム(名古屋市中区錦1-18-22)
参加料/無料
申込み/事前予約制でホームページから

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、窓口での受け付けを中止します。

お知らせ

会議の傍聴ができます

総合政策課 ☎382-9038 ☒382-9040

◆鈴鹿市総合計画審議会

とき 2月20日(月)13時から
ところ 市役所本館6階 庁議室
内容 基本構想について
定員 5人(希望者多数の場合は抽選)
申込み 当日12時30分から

50分まで会場で受け付け
**◆次期鈴鹿市総合計画策定の
ための市民委員会**

とき 2月25日(土)9時から
ところ 市役所本館12階1205会議室
内容 基本構想などの検討をグループワーク形式で実施
定員 5人(希望者多数の場合は抽選)
申込み 当日8時30分から50分まで会場で受け付け

**北方領土返還運動
全国強調月間**

総合政策課 ☎382-9038 ☒382-9040

2月は北方領土問題に対する国民の理解をさらに深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図ることを目的とした全国強調月間です。
※詳しくは、内閣府のホームページ(☒https://www8.cao.go.jp/hoppo/menu/henkan.html)をご覧ください。



お知らせ

鈴鹿市しあわせ環境基本計画(案) および

鈴鹿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)への意見募集

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214
✉kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

市民や事業者の方が、将来にわたって豊かな環境を享受し、安心して暮らせるための「鈴鹿市しあわせ環境基本計画(案)」と、「ゼロカーボンシティ」を実現するため、市・市民・事業者が推進する具体的な取り組みや気候変動の適応に関する方向性を示した「鈴鹿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)」がまとまりましたので、皆さんからのご意見を募集します。

対象

- ・市内に在住・在勤・在学の方
- ・本市に納税義務を有する方
- ・本案に利害関係を有する方

募集期間 2月6日(月)～3月7日(火)(当日消印有効)

閲覧場所 環境政策課、総務課(市役所本館4階)、地区市民センター、市ホームページ

提出方法 件名「鈴鹿市しあわせ環境基本計画(案)および鈴鹿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)への意見」・住所・氏名・意見を記入の上、直接、郵送、ファクスまたは電子メールで環境政策課(〒513-8701 住所不要)、または直接地区市民センターへ

※意見する計画名と記載箇所のページ番号も明記してください。全体に関する意見については不要です。

※提出された意見は、個人が特定できないように類型化してまとめ、回答と共に市ホームページで公表します。個別の回答はしません。

※本案に直接関係のない意見については、一般的な市への意見として取り扱います。

鈴鹿市多文化共生推進計画検討会議構成員の募集

市民対話課 ☎382-9058 📠382-7660
✉shimintaiwa@city.suzuka.lg.jp

令和6年4月に鈴鹿市多文化共生推進計画を策定するに当たり、計画に関する協議を行う多文化共生推進計画検討会議の構成員を募集します。

対象 市内に在住・通勤・通学している18歳以上の方

※国・地方公共団体の議員および常勤の公務員を除きます。

任期 4月から1年間

※検討会議は、年4回程度、原則平日の昼間に開催します。

※本市規定により報酬を支払います。

定員 1人程度

申込み 3月20日(月)まで(必着)に、応募申込書に必要事項を記入の上、作文「私が考える多文化共生社会」(800字程度)と共に、直接、郵送、ファクスまたは電子メールで市民対話課(〒513-8701 住所不要)へ

※応募申込書は、市民対話課または市ホームページで入手できます。

選考 応募申込書・作文をもとに選考

※選考結果は、応募者全員に書面で通知します。

物価高騰対策の高齢者施設および障がい者施設への事業所支援の申請期間間近

長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607
障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607

コロナ禍において、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けている高齢

者施設および障がい者施設などの負担を軽減するため、支援を行っています。まだ申請をされていない事業所は、早めにお申し込みください。

対象 市内の下記の施設

○高齢者施設・サービス提供事業所(サービス付き高齢者向け住宅および有料老人ホームを除く)

○障がい者施設・サービス提供事業所

申込み 申請期限までに、直接または郵送で、長寿社会課または障がい福祉課へ

※申請書類は、市ホームページから入手できます。

マイナポイント第2弾対象マイナンバーカードの申請期間延長

情報政策課 ☎382-9003 📠382-2219

現在実施されているマイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期間が、「2月末」まで延長されました。これに伴い、マイナポイント申込期限も延長される見込みですので、詳細が決定され次第、改めてお知らせします。

納税の休日・夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

◆休日窓口

とき 2月26日(日)9時～12時

◆夜間窓口

とき 2月27日(月)・28日(火) 17時15分～20時

ところ 納税課

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

市営住宅の入居者募集

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

募集枠	単身	団地名	階層	戸数	家賃	備考
高齢者世帯向け	○	一ノ宮団地	1階	2戸	1万2,500円 ～2万7,000円	
	×	ハイツ旭が丘	2階	1戸	1万7,400円 ～3万4,200円	
	×	十宮団地	2階	2戸	1万4,300円 ～3万800円	
後期高齢者・ 身体障がい者・ 要介護者等世帯向け	×	桜島団地	2階	2戸	1万5,200円 ～3万2,100円	福祉対応型住戸
	×	十宮団地	1階	1戸	1万4,300円 ～2万8,200円	福祉対応型住戸
一般世帯向け(高齢者・ 後期高齢者・身体障がい者・ 要介護者等世帯不可)	×	ハイツ旭が丘	3～4階	4戸	1万6,600円 ～3万5,100円	
	×	桜島団地	3～4階	2戸	1万4,700円 ～3万2,100円	
世帯区分なし	条件有	高岡山杜の郷	2階	1戸	2万700円 ～4万700円	
	×	潮風の街磯山	2～3階	2戸	2万3,700円 ～4万6,800円	
	条件有		2階	1戸	1万3,900円 ～2万7,300円	単身のみ

※家賃は申込者の世帯所得を基準に算定します。なお、家賃以外に敷金・共益費などが必要です。

申込資格 次の要件全てに該当する方

- 1.市内に在住または勤務していること
- 2.同居する親族(婚約者を含む)がいること
- 3.住宅に困窮していることが明らかでないこと
- 4.市税の滞納がないこと
- 5.鈴鹿市市営住宅条例に定める収入基準に該当していること
- 6.暴力団員でないこと
- 7.過去、市営住宅に入居していたときに、当該住宅の家賃などを滞納していないこと
- 8.市営住宅の明け渡し請求を受けていないこと
- 9.連帯保証人を1人立てられること

※高齢者世帯は、前記要件を全て満たし、60歳以上の方がいる世帯です。

※後期高齢者世帯は、前記要件を全て満たし、75歳以上の方がいる世帯です。

※身体障がい者世帯は、前記要件を全て満たし、身体障害者手帳所持の方がいる世帯です。

※要介護者などのいる世帯は、前記要件を全て満たし、要支援または要介護認定を受けた介護保険被保険者証所持の方がいる世帯です。

※単身の入居資格要件については、住宅政策課までお問い合わせください。

※福祉対応型住戸は、手すりの設置や段差解消の工事済みです。

申込み 2月6日(月)から28日(火)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)まで(必着)に、所定の申込書類に必要書類を添えて、直接または郵送で住宅政策課(〒513-8701 住所不要)へ

※申込書類は、2月6日(月)から住宅政策課または市ホームページで入手できます。

選考方法 応募者多数の場合は、3月10日(金)(予定)の公開抽選会で決定します。

※応募状況によっては、公開抽選会の日程を追加することがあります。

入居指定日 5月1日(月)(予定)

※高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯など優先措置を受けられる場合がありますので、申し込みの際に申し出てください。

※募集戸数、内容については、状況により変更する場合があります。

※駐車場は1部屋につき、1台のみです。

※浴槽・風呂釜、居室の照明などは、入居者負担です。

※ペットなど生き物の飼育・持ち込みは禁止です。

※現在、新型コロナウイルス感染症が原因の離職などで、住宅の確保が困難な方を対象に、一時的な市営住宅の提供も行っています。



お知らせ

市・県民税(医療費控除)の 申告相談時のお願い

市民税課 ☎382-9446 ☎382-7604

医療費控除の申告をする際は、「医療費控除の明細書」が必要です。領収書での申告相談はお受けできませんので、事前に医療費控除の明細書を作成してお持ちください。

※「医療費控除の明細書」は市民税課(市役所本館2階)、地区市民センター、市ホームページで入手できます。

法人課税業務(県税)を 集約化します

市民税課 ☎382-9446 ☎382-7604

県内8県税事務所で行う法人県民税・法人事業税の課税業務と津総合県税事務所で行う外形標準課税業務を、4月から四日市県税事務所および津総合県税事務所の2事務所で行います。所在地が市内である法人の申告書提出や申告に関する問い合わせ先は四日市県税事務所になります。

問合せ 三重県鈴鹿県税事務所(☎382-8662)

市内小・中学校 支援員・介助員の募集

学校教育課 ☎382-7618 ☎382-9054

勤務内容 1日の勤務時間は5時間45分(年間180日程度)、時給950円(令和4年度)

※夏休みや冬休みなど、児童・生徒が登校しない日の勤務はありません。

申込み 電話で問い合わせください。その後、面接を受ける場合は市販の履歴書(写真貼付)を持って、学校教育課へ(随時受付)

※教員免許状やその他の資格などは不要です。

就学援助制度

学校教育課 ☎382-7618 ☎382-9054

お子さんを公立の小・中学校へ通学させる上で、経済的に困りの保護者の方に対し、学用品費・修学旅行費など就学に必要な経費の一部を援助します。

援助を希望される方は、各学校に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、学校へ提出してください。
※一定額の所得基準があります。

市議会ライブ中継

議事課 ☎382-7600 ☎382-4876

2月定例議会の本会議をケーブルネット鈴鹿(112ch)とYouTubeでライブ中継します。

※YouTubeは、市議会ホームページから視聴できます。

と き 2月21日(火)、3月2日(木)・3日(金)・6日(月)・8日(水)・9日(木)・24日(金)全日程とも10時から当日の会議終了まで

※本会議や常任委員会、議会運営委員会、全員協議会、各派代表者会議、広報広聴会議および議会だより編集会議は傍聴することができます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、咳や発熱などで体調の優れない方は、傍聴をお控えください。

本会議・
委員会等中継



低所得の子育て世帯対象 子育て世帯生活支援特別 給付金の申請期間間近

子ども政策課 ☎382-7661 ☎382-9054

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、給付金を支給しています。

申請期限 2月28日(火)

対 象 以下のいずれかに該当し、年度末までに18歳になる児童(障がいのある児童については20歳未満)を養育している方

有料
広告

ともに、時をつなぐ。

第一不動産販売

不動産に関するお問合せはカスタマーサービスセンター(CSC)まで

☎0120-171-172

本社 鈴鹿市桜島町七丁目16-3(伊勢鉄道「玉垣駅」徒歩約1分)

四日市店 四日市市諏訪町3-16 東歯科ビル203(四日市市役所 徒歩約1分)

(公社)三重県宅地建物取引業協会会員 三重県知事(4)2840号 株式会社第一不動産販売

鈴鹿のことは、裁判所前の当事務所で
遺言・相続・離婚・事故(交通、労災)は初回相談30分無料

三重弁護士会所属弁護士
石坂俊雄
村田正人
福井正明
伊藤誠基
森 一恵

Web予約可

三重合同法律事務所

TEL:059-226-0451 HPは「三重合同法律事務所」

〒514-0033 津市丸之内33番26号

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

○ひとり親世帯分

①令和4年4月分の児童扶養手当受給者の方

②公的年金等の受給により、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方

※「公的年金等」は、遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償などです。

※児童扶養手当の申請をしている場合で、令和4年4月分の児童扶養手当の支給が全額または一部停止されたと推測される方も対象になります。

③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準の方

○ひとり親世帯以外分

④令和4年度(令和3年中)住民税均等割非課税世帯のうち、令和4年4月以降分の児童手当または特別児童扶養手当を受給している世帯

⑤令和4年度(令和3年中)住民税均等割非課税世帯のうち④以外の世帯

⑥令和4年1月以降の家計急変者(新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降、家計が急変し令和4年度の住民税均等割非課税である方と同様の事情にあると認められる方)

※支給対象者②・③・⑥の給付については、申請者および配偶者(扶養義務者)の収入制限があります。詳しくは、子ども政策課へお問い合わせください。

支給金額 児童1人当たり一律5万円

申込み

①・④に該当する方:申請不要

②・③・⑤・⑥に該当する方:申請期限までに直接子ども政策課へ

※申請様式は、子ども政策課またはホームページで入手できます。なお、希望者には郵送しますので、子ども政策課へお申し出ください。

転出届はマイナポータルで

戸籍住民課 ☎382-9132 📠382-7608

2月6日(月)から、マイナポータルを通じてオンラインでの転出の届出が可能になります。なお、オンラインで転出手続きをした方は、市役所への来庁が不要です。

※単身・同一世帯全員・自身以外の世帯員の方の転出でも利用できます。

※転出届提出後、転入先市区町村で転入届などの手続きが必要です。

対象 電子証明書が有効な

マイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内へ転出する方

デジタル庁
ホームページ



国民年金保険料の支払いは便利な口座振替で

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することで月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納があります。4月分からの前納を希望される方は、2月末日までにお申し込みください。

申込み 本人確認できるもの(マイナンバーカード、運転免許証など)、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、納付書など)、通帳、届出印を持って金融機関または年金事務所へ

※市役所では手続きができません。

問合せ 津年金事務所(☎059-228-9112)



婚活 結婚相手 探しませんか?

安心と信頼のマル適マーク(CMS)取得

2021年 会員数増増 No.1

当社は東証一部上場(株)IBJに加盟しています。

お相手探しから結婚に至るまで親身にサポートします。ご両親からのご相談も歓迎です。まずはお気軽にお電話ください。

📞059-392-7368

婚活サロン 鈴鹿
カウンセラー 田中 あこ

日本結婚相談所連盟 正規加盟店

ホームページはこちらから▶

すべては 子どもたちのために

『孟母三遷』という故事があります。孟子の母は子どもの教育環境を整えるために3度も引っ越しをしたということから生まれたものです。子どもにとって、学習環境が大切ということは昔も今も変わりはありません。

Next Ageでは、学び続けることで培われる「忍耐力」と、多くの方を支えていただいていることへの「感謝の心」を育てるために、日々、子どもたちと向き合っています。

学校の先生方や保護者の方々にNext Ageの子どもたちはきちんとした言葉遣いができる、礼儀正しい、など多くの賛辞をいただきます。それらは保護者の方々をはじめ、子どもたちに携わる多くの方々からNext Ageの教育理念に共感いただいたからこそできたものだと思います。大切なお子様の将来がかかった熟慮をされる保護者の方々へ、ぜひ孟母となりNext Ageをみていただければ幸いです。

代表 森川 建志

Next Age

中学受験専門 進学教室

〒513-0806 三重県津市
鈴鹿市算所3丁目1-5
TEL 059-373-4200

有料広告

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ



催し物

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や延期する場合があります。中止などは、市ホームページでお知らせします。



税理士による 日曜無料税務相談会

市民税課 ☎382-9446 ☎382-7604

対象・とき・定員 2月19日(日)

○住宅借入金等特別控除を受けられる方:9時30分~11時(18組)

○医療費控除を受けられる方:
11時10分~12時(18組)
13時~13時50分(18組)

○事業所得を有する方:14時~15時(10組)

※各回先着順・完全予約制です。

※いずれも開始10分前までにご来場ください。

ところ 神戸コミュニティセンター(神戸9-24-52)

持ち物 マイナンバーカード(表裏)の写しまたは通知カードおよび運転免許証・健康保険証などの写し、筆記用具、計算機、印鑑

※入口での検温・アルコール消毒・マスクの着用にご協力ください。

※来場は、原則1人までです。

主催・申込み・問合せ

2月6日(月)から(土・日曜日を除く9時~14時)、電話で東海税理士会鈴鹿支部(☎382-7715)へ
※譲渡所得、贈与税および相続税の相談・電子申告は行いません。



鈴鹿市バレーボール大会の 参加チーム募集

スポーツ課 ☎382-9029 ☎382-9071

ところ AGF鈴鹿体育館

参加料 無料

申込み 各期限までに、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、直接スポーツ課へ

※各チームから、主審ができる審判員を1人程度必ず選出してください。

※代表者は必ず抽選会に出席してください(2人以内)。

◆ソフトバレーボール

対象 原則、市内在住・在勤する15歳以上で編成する女性チームまたはトリム(男子2人・女子2人を最低人数とする男女混成チーム)

とき 3月12日(日)

申込期限 2月22日(水)

抽選会 3月2日(木)19時からAGF鈴鹿体育館大会議室で

◆9人制バレーボール大会

対象 原則、市内在住・在勤・在学する高校生以上の女性で編成するチーム

とき 3月19日(日)

申込期限 3月8日(水)

抽選会 3月16日(木)19時からAGF鈴鹿体育館大会議室で

子ども食堂開設講座

子ども政策課 ☎382-7661 ☎382-9054

☎kodomoseisaku@city.suzuka.lg.jp

対象 子ども食堂の立ち上げを考えている方、子ども食堂を手伝いたい方、関心のある方など

とき 3月3日(金)10時~11時30分

ところ 市役所本館12階1204会議室

内容 子ども食堂の始め方や運営の留意点、実際に運営している方との交流

参加料 無料

定員 20人程度(先着順)

主催 すずっこ食堂ネットワーク

申込み 2月24日(金)までに、氏名・電話番号を電話または電子メールで子ども政策課へ

すずっこ食堂
ネットワーク
ホームページ



転入ママのつどい ~共感し合える仲間をつくらう~

子ども政策課 ☎382-7661 ☎382-9054

転入ママならではの悩みを共有したり、お子さんを遊ばせたりして、気軽に話せる子育て仲間をつくりましょう。

対象 市内に転入してきた就学前のお子さんをもつ保護者

※初めて参加される方を優先します。

とき ①2月20日(月)10時~11時30分(交流会)、②2月27日(月)9時~11時30分

※②は①に参加した方を対象とした自由参加です。

ところ 牧田公民館(平田東町4-11 ☎370-2978)

定員 6人程度(先着順)

参加料 無料

※託児はありませんので、お子さんと一緒にご参加ください。

申込み 2月9日(木)から15日(水)(土・日曜日を除く8時30分~17時15分)までに、直接または電話で子ども政策課へ



福祉・介護の職場体験と 職場体験動画配信

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607

対象 福祉・介護の仕事に関心のある方、就職・転職を考えている方など

※年齢・資格・経験は問いません。

申込み 2月28日(火)までに、次の申込みフォームで

◆職場体験

施設を訪問して、実際の仕事を体験します。

体験日数 2~10日間(1日6~8時間)

ところ 県内福祉施設・事業所(高齢者・障がい者・児童)

※日時・場所は、希望により調整します。

内容 利用者との交流、利用者の介護・介助(車いす・食事・入浴など)、作業補助(配膳・清掃など)

◆職場体験動画

県内5施設を紹介する動画をインターネット上で公開します。福祉施設の1日の仕事を疑似体験しましょう。

内容 1施設当たり約30分:施設紹介、1日の流れ(業務の様子)、職員インタビュー

問合せ 三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター
(☎059-227-5160 📠059-222-0170)

申込み
フォーム



鈴鹿高専公開講座

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

鈴鹿工業高等専門学校への入学を目指している方、ものづくりが好きの方、パソコンが好きの方などぜひご参加ください。

ところ 鈴鹿工業高等専門学校
参加料 無料

※別途傷害保険料50円が必要です。

申込み 2月15日(水)から28日(火)13時までに、鈴鹿高専ホームページで

※応募多数の場合は、主催者側で調整する場合があります。

問合せ 鈴鹿工業高等専門学校 総務課(☎368-1717 📠387-0338 📧chiiki@jim.suzuka-ct.ac.jp)

◆機械工学のひとこま~ミニ四駆でタイムアタック~

対象 中学1・2年生

とき 3月25日(土)9時~12時、13時30分~16時30分
定員 各20人

◆楽しい電子回路工作

対象 中学1・2年生

とき 3月25日(土)・26日(日)9時30分~12時、13時30分~16時

定員 各12人

◆マイコン電子制御

対象 小学6年生、中学1・2年生

とき 3月30日(木)9時~16時

定員 40人

◆マテリアルサイエンスツアー 2023春

対象 中学1・2年生

とき 3月29日(水)・30日(木)9時30分~16時

定員 各20人

◆鈴鹿高専女子中学生Workshop~自動車模型を作って、歯車を学ぼう!~

対象 中学1・2年生の女子

とき 3月26日(日)9時~12時、13時30分~16時30分

定員 各10人

鈴鹿高専
ホームページ



第10回いきいき鈴鹿ツーデーウォーク参加者募集

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071

とき 3月11日(土)・12日(日)10時から(受付9時)

ところ 矢田部公園(神戸1-9-1、駐車場なし)

参加料 1人300円(2日間分、受付で集金)

※ペットボトル飲料などの参加賞があります。

申込み 当日、矢田部公園で

問合せ いきいき鈴鹿ツーデーウォーク事務局
(松野 ☎090-7035-1331、鈴木 ☎080-1611-9264)へ

日程	距離	コース内容
3月11日(土)	8.8km	矢田部公園→常盤公園(神戸の見付)→神戸中学校→鈴鹿川堤防下南道路→一里塚→一ノ宮公園→一ノ宮小学校→矢橋町→近鉄踏切→市庁舎南→矢田部公園
3月12日(日)	7.5km	矢田部公園→神戸公園→西条中央公園(文化会館横)→八幡神社→鈴鹿市斎苑→末広町東交差点→阿自賀神社(安塚町)→矢田部公園



催し物

医師による市民健康講座 「こころの健康を保つ セルフケア」

健康づくり課 ☎327-5030 ☎382-4187

対象 市内に住民登録のある方

とき 3月15日(水)13時15分～14時30分

ところ ふれあいセンター(南玉垣町6600)

講師 山村哲史さん(精神科医)

定員 100人(先着順)

申込み 2月6日(月)から、電話で健康づくり課へ

※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。

がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin鈴鹿

健康づくり課 ☎327-5030 ☎382-4187

がん患者の皆さんの交流、情報交換の場です。同じ病気の方の話を聞いたり、悩みを話したりしてみましょう。

対象 がん患者とその家族の方
とき 2月24日(金)13時30分～15時30分

ところ 保健センター(西条5-118-3)

参加料 無料

申込み 事前に、電話で三重県がん相談支援センター(☎059-223-1616)へ

※感染症や悪天候などで中止になる場合がありますので、事前にご確認ください。

市民公開講座 「カレンダーの数理」

健康づくり課 ☎382-2252 ☎382-4187

とき 2月19日(日)13時30分～15時

ところ 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパスJART記念館2階 大講義室(岸岡町1001-1)

内容 小学生でも分かるカレンダーの不思議や歴史などについて解説

講師 桑野泰宏さん(鈴鹿医療科学大学臨床工学科教授)

定員 80人程度

※事前申込不要。当日先着順です。

参加料 無料

問合せ 臨床工学科(山田 ☎383-8991)

こころの健康セミナー ～臨床動作法を 体験してみよう～

健康づくり課 ☎327-5030 ☎382-4187

いろいろな動作を通して、心や体の緊張をほぐしましょう。

※メンタルパートナー養成講座も行います。

対象 市内在住の方

とき 3月6日(月)10時～12時

ところ 保健センター(西条5-118-3)

内容 臨床心理士による講話と体験など

定員 30人(先着順)

参加料 無料

申込み 2月8日(水)から、電話で健康づくり課へ

県民オンライン講座 「レジリエンス アフター コロナを生き抜くしなやかな 心を磨くには」

健康づくり課 ☎327-5030 ☎382-4187

レジリエンスとは、逆境や困難に直面した時に乗り越えられる力のことです。

とき 2月25日(土)13時～15時

※オンライン会議ツール「Zoom」を使用します。

講師 市川佳居さん(レジリエ研究所(株)所長)

回線数 150回線(先着順)

参加料 無料

申込み 2月15日(水)16時まで
に、次の申込みフォームで

問合せ 三重県こころの健康センター(☎059-223-5243)

※中止する場合は、同センターホームページ(☎ <https://www.pref.mie.lg.jp/kokoroc/hp/>)に掲載します。

申込み
フォーム



防災・減災講座 「すべての人に『やさしい 避難所』をめざして」

男女共同参画課 ☎381-3113 ☎381-3119

☎ danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp

実際に起きた災害時の事例から、避難生活を送る上で大切なことを男女共同参画の視点から学びます。

対象 市内在住の方

とき 3月17日(金)14時～15時30分

ところ 男女共同参画センターホール

講師 服部亜龍さん(三重県男女共同参画センター専門員)

定員 30人(先着順)

参加料 無料

※参加者には、いざという時に役立つ薄型ホイッスルを差し上げます。

申込み 2月7日(火)から直接、電話、ファクスまたは電子メールで男女共同参画課へ

託児 5人(無料、6カ月～未就学児)

※2月28日(火)17時までにお申し込みください。

令和4年度合同企業説明会 inすずか

産業政策課 ☎382-9045 📠382-0304

県内の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、経済活動が抑制されたことで、就業者数の大幅な減少など、雇用情勢に影響が見られたものの、徐々に持ち直し、改善の動きが継続しています。一方で、地元の中小企業においては、経営資源が限られ、採用活動に十分な時間・人員・費用をかけることが難しく、必要な人材が十分に確保できていない状況にあるため、地元の魅力ある企業を紹介し、就職へとつなぐ説明会を開催します。

対象 新卒者、既卒者、転職者

とき 3月25日(土)13時~16時

ところ 市役所本館12階
1203会議室ほか

参加料 無料

※服装は自由です。

主催 鈴鹿市

共催 鈴鹿商工会議所、鈴鹿公共職業安定所

第34回すずか消費生活展

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

とき 2月25日(土)10時30分~16時・26日(日)10時~15時30分
ところ 鈴鹿ハンター(算所2-5-1)

内容

- 衣の部:リフォーム作品・手芸作品の展示
- 食の部:フードドライブなど食品ロス削減の推進
※家庭で余っている、賞味期限の長い食品をお持ちください。児童養護施設などに寄付します。
- 住の部(暮らし)
 - ・消費生活アドバイスとPR展示(鈴鹿亀山消費生活センター)
 - ・エコ診断への取り組みについて(三重県地球温暖化防止活動推進センター、三重県気候変動適応センター)
 - ・廃油せっけん・ぼかし肥料・EM拡大液の無料配布
- その他
 - ・体温計・はかりの無料点検(三重県計量協会)
 - ・体験コーナー

・鈴鹿市生活学校活動報告写真展示

主催・問合せ 鈴鹿市生活学校(樋口 ☎090-3257-3910)

里山保全活動の 参加者募集

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214

📧kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

とき 3月4日(土)10時~12時
ところ 深谷公園(八野町)

※集合場所など詳しくは、後日申込者に連絡します。

内容 椎茸菌打ち体験

講師 佐野正和さん(三重森林インストラクター会)

定員 30人(応募者多数の場合は抽選)

申込み 2月13日(月)8時30分から17日(金)17時までに、住所・氏名・電話番号・参加人数を電子メールで環境政策課へ

2月の納税・納付

- 固定資産税・都市計画税...4期
- 国民健康保険料...8期
- 【納期限は2月28日(火)です】

ひらげよう 人権尊重の輪

バリアフリーと学校施設

教育政策課 ☎382-9049 📠383-7878 📧kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

教育支援課 ☎382-9055 📠382-9053 📧kyoikushien@city.suzuka.lg.jp

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214 📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

令和3年4月に「高齢者、障害者等の移動の円滑化の促進に関する法律(通称バリアフリー法)」の改正法が施行され、公立小・中学校の新築や増築などをする場合は、バリアフリー基準に適合することが義務付けられました。

本市では、この法律改正以前から、校舎の新築時にエレベーターを設置したり、既存施設に階段昇降機やスロープを取り付けたりして施設のバリアフリー化を進めてきました。今年の3月に完成予定の大木中学校新校舎には、スロープ・手すり・エレベーター・車椅子使用者用トイレなどが設置

されますが、実際には施設の整備だけではバリアフリーは実現しません。なぜなら、スロープの出入口に自転車が置かれていたり、手すりの周囲に荷物があったりするなど、施設利用者の何気ない行動が、バリアになってしまうことがあるからです。

人権尊重の基礎となるのは相手を思いやる気持ちです。市内の小・中学校では全ての教育活動を通じて人権教育に取り組んでいます。子どもたちの思いやりの気持ちを育むことで、学校施設のバリアフリーとともに、心のバリアフリーの実現につなげていきます。



鈴鹿の **レガシー** 遺産
 ~鈴鹿の未来に向けて~

1942(昭和17)年12月1日に誕生し、市制施行80周年を迎えた鈴鹿市。今年度行われている記念事業を少しでもご紹介します。

市制施行80周年記念 みんなで創ろう!レガシー事業(桜島小学校)

みんなで創ろう!レガシー事業は、市制施行80周年記念事業として、市内の小・中学校が、学校単位で自由な発想により企画した取り組みを行う事業です。

今回は、桜島小学校のレガシー事業の取り組みを紹介します。

事業名:もっと知ろう、もっと好きになろう、世界の国々のこと!そして、共に生きていこう!

桜島小学校では、外国につながりのある子どもたちがたくさん在籍している強みを生かし、さまざまな国に関する学習を行いました。

世界のあいさつを知る

国際委員会の児童が、世界地図上に各国のあいさつを掲示しました。



世界を知ろう!「国旗かるた」

全ての学年で、世界各国の特徴を知ることができる「国旗かるた」を体験。さまざまな国への親しみにつなげました。



世界を学ぶ

英語の授業で、外国につながりがある児童の関係国の位置を地球儀で確認し、世界各地にルーツがあることを学びました。また、各国の民族衣装や料理などを五感を使って学習しました。



ひと・まち・モータースポーツ
 モータースポーツお宝探検隊 vol.18

昨年12月、市役所本館で行われた「SUZUKA eMotorSports Experience 2022」の場で、NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会では、「モータースポーツお宝ステッカーチャリティー」を実施しました。貴重なステッカーの数々を出品したこともあって、大きな反響がありました。

このステッカー提供者の一人が、藤岡邦雄さん(67歳 磯山)。藤岡さんは富山から本田技研工業(株)鈴鹿製作所に就職し、同社の2輪チーム「鈴鹿レーシング」

や鈴鹿サーキットでのオフィシャル活動に携わるなど、モータースポーツと歩んだ方です。ホンダ在職時代、共に車両開発を行っていた佐々木秀六さん(75歳 鈴鹿ハイツ)が今回のチャリティーに協力することを知り、「思い出深いステッカーですが、しまい込んでしまうより、人のお役に立てて、喜んでいただけるのなら」と自らのコレクションを出品されました。

鈴鹿モータースポーツ友の会では、今後も同様のチャリティーを実施し、社会貢献を行っていく予定です。



▲藤岡さんの貴重なコレクション(一部)

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

広報すずか 2023年2月5日号

キーボード



子どものころ、学校の授業は当たり前のように行われるものだと思っていました。今回特集で学校取材すると、その裏側では、先生や介助員さんなど教育現場の皆さんが、子どもたちのために、見えない努力や工夫をされていることを知りました。ある先生は、「工作などをするときには、子どもに自信をつけてもらうため、必ず成功できるように作業の手順を考えている」と話され、

授業の準備を念入りに行われていました。また、介助員さんは「難しい言葉をかみ砕いて、子どもたちに伝えるようにしている」とのことでした。

さまざまなニーズがある学校。それを全て満たすことは難しいように思います。それでも、「一人も取り残さない」の思いで取り組む教育現場の皆さんに、尊敬の念を持ちました。(晴)



スマートフォン用
 広報すずか

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表) 🌐 <https://www.city.suzuka.lg.jp/>
 ■編集/政策経営部情報政策課 ☎059-382-9036 ☎059-382-2219 📧 johoseisaku@city.suzuka.lg.jp
 ■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係 ☎059-375-4381 ☎059-340-8810

この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。